

## 都道府県立美術館の平成30年度決算総額及び令和元年度当初予算総額について(集計表)

令和2年1月10日(金) 正午時点回答分  
(単位:千円)

No.	都道府県名	都道府県立美術館数	平成30年度 都道府県立美術館決算		令和元年度 都道府県立美術館当初予算		備考
			歳入	歳出	歳入	歳出	
1	北海道	5	48,343	672,168	46,963	678,281	非常勤職員分のみ計上
2	青森県	1	191,401	607,169	325,073	777,732	
3	岩手県	1	121,479	493,126	304,344	659,134	岩手県立美術館 平成30年度歳入内訳 観覧料 37,501 行政財産使用料 1,978 県債 82,000 令和元年度歳入内訳 観覧料 255,657 行政財産使用料 1,686 諸収入 1 県債 47,000
4	宮城県	1	108,542	519,650	147,040	473,744	148,984
5	秋田県	2	50,791	378,763	169,724	375,678	170,872
6	山形県	0	0	0	0	0	0
7	福島県	1	13,606	396,293	118,892	556,297	136,258
8	茨城県	6	398,989	2,296,169	166,890	1,764,304	171,247
9	栃木県	1	6,938	245,818	114,575	316,935	114,575
10	群馬県	2	32,965	587,360	259,817	603,332	250,861
11	埼玉県	1	35,123	156,112	33,047	239,298	38,933
12	千葉県						
13	東京都	4					
14	神奈川県						
15	新潟県	2	109,287	571,914	211,856	1,277,010	258,551
16	富山県	2	198,026	709,911	31,387	712,331	37,585
17	石川県	1	51,442	333,799	112,279	337,726	111,102
18	福井県	1	40,146	190,452	63,129	296,638	55,467

歳入欄は観覧料のみの額。  
歳出予算額の変動の主な要因は、施設維持修繕工事の年次的な変動である。

・歳入の差は、観覧料収入実績額が予算額を大幅に下回っているため。  
・歳出の差は、R元に空調機更新工事を実施するため。  
・R元人件費は把握困難のため、便宜上H30実績額と同額としている。

<時間外手当>

・R元年度当初予算には含まず。  
・H30年度決算額には含む(7,747千円)。

※1 歳入欄は観覧料(入場料収入)のみ計上

※2 うち人件費欄は、下記内訳の太字下線の部分

ただし、美術館に常勤する県職員にかかる給与費、共済費、旅費は含まれない

※3 平成30年度歳出決算の内訳

【歳出】156,112

報酬6,091,800、共済費1,335,512、賃金22,494,480、報償費

1,675,059、旅費1,449,501、需用費16,421,011、役務費

3,034,000、委託料53,006,589、使用料及び賃借料892,689、備品

購入費357,784、負担金43,560,000、償還金・利子及び割引料

30、公課費9,200、繰入金792,764、建物修繕費等4,990,788(計

156,111,207円)

※4 令和元年度歳出当初予算の内訳

【歳出】239,298

報酬6,188千円、共済費1,553千円、賃金23,830千円、報償費

3,525千円、旅費3,837千円、需用費21,040千円、役務費4,317千

円、委託料60,690千円、使用料及び賃借料3,250千円、備品購入

費433千円、負担金34,661千円、公課費19千円、繰入金63千円、

建物修繕費等75,892千円(計239,298千円)

※本件の金額は非公表情報のため、公表は控えていただきたく存じます。

公益財団法人東京都歴史文化財団は、「公益法人会計基準」に基づく会計処理を行っているため、歳入欄に「経常収益」、歳出欄に「経常費用」の額を記載しています。

H30予算、H30→R1繰越あり(近代美術館改修費124,516千円)

富山県美術館

水墨美術館

## 都道府県立美術館の平成30年度決算総額及び令和元年度当初予算総額について（集計表）

令和2年1月10日（金）正午時点回答分  
（単位：千円）

No.	都道府県名	都道府県立美術館数	平成30年度 都道府県立美術館決算		令和元年度 都道府県立美術館当初予算		備考	
			歳入	歳出	歳入	歳出		
19	山梨県	1	57,193	488,789	50,274	506,687	193,819	※美術館・文学館・芸術の森公園を一体で指定管理を導入しているが、今回調査は美術館だけのため、美術館だけ分けて算出しています。このため、歳出決算報告書の数字と合致しないことを承知願います。 ※本県は一部指定管理者制度を導入（県直営：学芸部門、指定管理：受付監視・施設管理・広報等）「うち人件費」は、指定管理者の人件費を含めた金額 ・R3年度開館に向けて休館中（H29より） ・歳入は、利用料金収入および図録等販売収入・補助金等を記載（歳出との差額は県費） 令和元年度は空調改修等が約22億円あるため、予算が増高している。
20	長野県	1	8,275	221,268	14,040	277,991	131,802	・平成30年度4月～6月休館 ・令和元年度3月休館
21	岐阜県	2	76,009	637,086	25,278	2,865,798	209,771	※歳入決算額の主なもの 観覧料・使用料 約42,000千円 諸収入（宝くじ） 約31,000千円
22	静岡県	1	28,925	735,803	56,108	726,585	207,052	H29年度より休館中。
23	愛知県	2	634,383	634,383	759,551	759,551	319,109	指定管理施設のため、歳出は委託料のみ。
24	三重県	1	77,327	338,602	74,438	315,597	92,639	
25	滋賀県	1	0	176,692	0	189,989	92,348	
26	京都府	1	5,808	58,670	5,945	55,143	0	
27	大阪府	0	0	0	0	0	0	
28	兵庫県	2	926,778	926,778	1,077,365	1,077,365	回答不可	
29	奈良県	1	16,120	123,936	26,030	258,060	98,220	
30	和歌山県	1	3,440	312,425	11,938	514,071	29,589	隣接する県立博物館の経費も含む（以下のとおり） ・空調機改修、照明設備取替等の工事費 ・防災及び中央監視盤保守点検業務 ・清掃業務 ・塵芥処理業務 ・ILPター、エスケイター保守点検 ・自動扉保守点検 ・樹木等管理業務 ・常駐警備業務 ・機械、巡回警備 ・光熱水費
31	鳥取県	0	0	45,905	4,533	60,791	20,814	令和6年度開館に向けて準備中のため準備に係る経費を記載 ・2館のうち鳥根県立美術館に係るもののみ記載（鳥根県立石見美術館は複合施設で、区分できない経費が多いため） ・人件費は県が直接支払うものを計上（指定管理料の中から支払われる人件費は未計上）
32	鳥根県	2	69,418	479,022	39,154	495,257	94,225	
33	岡山県	1	31,369	304,888	48,749	322,428	111,364	県立美術館については、隣接する縮景園と一体的な運営を行っているため、左欄の類には縮景園に係る額も含まれている。（美術館経費のみの計上は困難）
34	広島県	1	177,609	576,926	198,503	621,264	113,456	管理経費、人件費（職員）を除く ※複合施設のため、上記経費は除く。
35	山口県	2	18,461	574,355	59,039	576,880	121,322	1館は、美術館と博物館機能を併せ持つ施設であり、美術館部分のみを算出するのは困難。
36	徳島県	1	6,849	37,301	5,562	48,766		・収入は直営の所蔵品展示観覧料のみ(実行委員会主体の企画展開催費収入分配金は含まず) ・人件費は共済費以外の合計額
37	香川県	2	60,264	485,638	108,509	509,387	206,455	※1:県予算管理運営委託料298,839千円含む ※2:県予算による大規模改修82,827千円含む ※3:県予算管理運営委託料288,018千円含む ※4:県予算による大規模改修240,445千円含む
38	愛媛県	1	687	317,004	963	359,383	135,255	正規職員等人件費は含まれておらず、他出先機関とともに積算されているため、算出不可。
39	高知県	1	373,420	456,247	303,999	544,444	75,988	隣接の博物館と一体的に運営しており、経費は区分していない。
40	福岡県	1	16,740	153,640	24,127	116,686	25,858	
41	佐賀県	1	114,278	397,906	33,630	332,130	158,124	
42	長崎県	1	0	363,730	0	397,791		長崎県美術館は開館当初（H17）から指定管理者制度導入

No.	都道府県名	都道府県立美術館数	平成30年度 都道府県立美術館決算		令和元年度 都道府県立美術館当初予算		備考		
			歳入	歳出	うち人件費	歳入		歳出	うち人件費
43	熊本県	1	19,189	374,256	129,894	12,020	712,469	134,016	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県立美術館本館に分館を含めて1館と計上する。</li> <li>・歳出予算が増加した主な要因は、改修整備事業（長寿命化工事）を予算化したため。</li> </ul>
44	大分県	1	780,522	780,522	200,126	817,617	817,617	246,536	他施設と合わせ指定管理委託のため、美術館にかかるとする経費のみ計上
45	宮崎県	1	23,646	322,529	17,141	28,969	242,099	17,763	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歳出の人件費は非常勤職員分のみ（館長も除く）</li> <li>・歳入は入場料収入のみでの計上は不可能（実行委員会方式もあるため）</li> </ul>
46	鹿児島県	2	162,190	147,273	33,483	149,151	143,373	34,632	1施設については、複合施設であるため、歳入は複合施設全体額、歳出については光熱水費以外の額を計上している。
47	沖縄県	1	備考参照	77,775	35,784	備考参照	84,432	34,212	<ul style="list-style-type: none"> <li>当館は博物館との複合施設となり、建物使用料等の歳入は美術館だけを抽出することができない。</li> <li>また、当館は指定管理者制度を導入しているため、入館料は指定管理者の収入となっているため、県の歳入ではない。</li> </ul>

※1 歳入については、「入場料収入」を想定していますが、都道府県によってはそれ以外の経費が含まれている場合があります。

※2 歳出については、次を想定していますが、都道府県によってはそれ以外の経費が含まれている場合があります。

- ・ 美術館管理（建物修繕費等も含む）経費
- ・ 常設展関連経費
- ・ 特別展関連経費
- ・ 美術館教育普及活動事業費
- ・ 美術館収集・保存・整理管理経費
- ・ その他（大規模改修等）
- ・ 美術館職員の人件費

※3 美術館が他の施設との複合施設となっている場合は、美術館に係る経費のみ計上することを原則としていますが、都道府県によっては他の施設の経費が含まれている場合があります。